

日本初！地方自治体主体のクラウドファンディングによる 観光施設整備資金調達

かまくら想いプロジェクト

国内最大のクラウドファンディングサイト、JustGivingJapanにて
2013年11月1日より寄附募集開始

鎌倉市は、日本最大の寄附型クラウドファンディングプラットフォームである一般財団法人ジャスト・ギビング・ジャパン(東京都千代田区 代表理事佐藤大吾氏)とともに、2013年11月1日(金)より、日本国内で初となる地方自治体主体のクラウドファンディングによる観光施設整備事業「かまくら想い」プロジェクトを開始しました。

本プロジェクトは、鎌倉市観光商工課が観光施設整備に関わる寄附をジャスト・ギビング・ジャパン(<http://justgiving.jp/>)を通じて募るもので、地方自治体が主体となってクラウドファンディングにより観光施設整備事業の資金を募るのは日本初の試みとなります。

鎌倉市観光商工課では、鎌倉を訪れる方々により快適に、より楽しく観光していただけるよう観光施設を整備していますが、その一環として、観光スポットを案内する観光ルート板を市内約140カ所に設置しています。今回、ジャスト・ギビング・ジャパンを通して、「鎌倉が好き」「鎌倉を応援したい」と思ってくださいる鎌倉ファンの皆さまから寄附を募り、以下の10カ所に観光ルート板を新設しようとするプロジェクトです。ルート板を設置するには1基につき約10万円の費用が必要で、本プロジェクトでは一口1万円として寄附を募り、寄附をいただいた方のお名前を、新設するルート板に刻みます。

プロジェクト概要

ルート板1基あたり、約10万円の費用が必要になります。今回はルート板10基分にあたる100万円を一口1万×100名の方々から寄附を募ります。ルート板には寄附をいただいた方々のお名前を銘版にして取り付けさせていただきます。

■募集期間:2013年11月1日(金)～2013年12月31日(火)

■募集人数:100人

■プロジェクト URL: <http://justgiving.jp/c/9231>

【ルート板設置場所】

- ①名越切通までのルート(2本)
- ②東勝寺跡、腹切りやぐらへのルート(1本)
- ③鎌倉駅西口から各観光名所へのルート(1本)
- ④頼朝の墓へのルート(1本)
- ⑤銭洗弁財天から源氏山公園へのルート(1本)
- ⑥源氏山公園からハイキングコースへのルート(1本)
- ⑦火の見下バス停から大仏切通へのルート(1本)
- ⑧大江広元・島津忠久の墓へのルート(2本)

ルート板イメージ



銘版イメージ



ジャスト・ギビング・ジャパンとは <http://justgiving.jp/>

ノーベル医学生理学賞を受賞された山中伸弥京都大教授や、最高齢でエベレスト登頂を達成した三浦雄一郎氏が資金を募った、日本最大のクラウドファンディングサイトで、現在、約10万人から、約10億円の寄付を集めるなど、国内最大の寄付仲介サイトです。英国発7億ポンドを集める世界最大級のクラウドファンディングサイト「JustGiving」の日本版として、2010年3月9日より運営を開始しました。

クラウドファンディングは、現在世界的に注目されている資金調達方法のひとつで、インターネット上で募金(ファンドレイズ)活動ができ、多くの人々が気軽に寄付に参加できるサービスです。日本においても、東日本大震災をきっかけに多くのプラットフォーム(仲介サイト)が誕生しています。

＜本件に関する報道関係者のお問い合わせ先＞

鎌倉市観光商工課 担当:江口、穂田

TEL:0467-61-3884 FAX:0467-23-7505 MAIL:kankou@city.kamakura.kanagawa.jp

ジャスト・ギビング・ジャパン PR事務局 担当:長尾(090-9802-2552)、村山

TEL:03-5572-6071 FAX:03-5572-6075 MAIL:pr@shootingstar.jp